

# JMRC 地区通信

JMRC各地区から名物イベント情報や規則改正、告知などのお知らせを発信する地域の伝言板ページです

## JMRC 東北

### 7月の東北は 全日本イベントを2戦主催！

今回は東北地方の主要イベントを紹介いたします。まずはJMRC東北フェスティバル。11月24日、SSパークメーハイランドのダートコース(フルコース)、ターマックコース、ジムカーナコースと3つのコースを使用。各カテゴリーごとに内容を検討しています。

11月後半から12月には、JAF公認審判員講習会を仙台ハイランドで開催する予定です。受講科目はコース・技術・計時の各A1級/2級、B1級/2級。来年は東北でJAFカップのジ

ムカーナ&ダートトライアルが開催されるため、多くの方に審判ライセンスを取得して備えておいていただきたく準備をお願いします。

7月には、東北地区でふたつの全日本戦が開催されます。全日本ジムカーナ第5戦は7月13/14日、仙台ハイランドレースウェイで開催。27/28日には全日本ダートトライアル選手権第5戦が、サーキットパーク切谷内で開催されます。夏の東北ビッグイベントへ、全国からの参加をお待ちしています。

<http://page.freett.com/jmrc/>

## JMRC 中部

### 地域振興のいなべ福翁ラリー 今年は七夕に開催

JMRC中部ラリー部会では、ラリー初心者を対象としたチャレンジシリーズを年4戦設定。各戦とも、低コストで安心して楽しめる運営を工夫しています。7月7



日(日)には、その第3戦「いなべ福翁ラリー2013」が、三重県いなべ市近郊で行われます。このラリー

は、昨年12月に三重県いなべ市の後援を受けて初開催されました。今年地元の後援を得て、地域振興イベントとして開催します。

特に今年は観戦ポイントを設定し、より多くの方に観戦してもらえようとなつていきます。ギャラリーポイント付きのデイラリーはチャレンジシリーズクラスでは珍しいので、参加者の皆さんにも楽しんでいただけたらと思います。詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.jmrc-chubu.jp>

## JMRC 関東

### JMRC関東が クラブ・団体代表者会議開催

今回は、2月23日にJAF関東本部会議室で開催した第17回JMRC関東クラブ・団体代表者会議の開催報告をお伝えします。33クラブ代表者とJAF関東・東京支部担当職員、公益財団法人スポーツ安全協会の担当職員が来賓として出席されました。

平成24年度JMRC関東・各支部・各部会の決算・活動報告、平成25年度役員紹介、25年度予算、スポーツ安全保険・見舞金制度の説明、意見交換などを行い、有意義な会合となりました。

昨年に続き、25年度JMRC関東運営委員長の小口貴久氏より、「JMRCのPR、啓蒙活動が不足しており、努力していく所存でございます。皆様のご協力をお願いいたします」の言葉で閉会いたしました。

ご出席いただきありがとうございました。皆さま、ありがとうございました。



<http://www.jmrc-kanto.org/>

## JMRC 近畿

### 近畿ジムカーナ部会が 「施設共催基金」を立ち上げ

JMRC近畿ジムカーナ部会では、「年間エントリー割引制度」など様々な企画、提案を実施してきました。2013年度には新たに「施設共催基金」を導入します。本基金の目的は、ジムカーナ競技において競技会場内施設及び計測器具を破損する事故が発生した際に生ずる対物弁済費用の補填です。

競技参加に必ず伴うリスクは、これまで当事者個人の責任で解決されてきましたが、これにより個人の負担が軽減されます。また、これを機会にあらた

めてサーキット施設の安全性を皆が考慮できるようになれば、環境の向上につながるのではないのでしょうか。選手有志との共同運営となり、加入は任意ですが、4月の時点で74名が加入しています。加入金は2000円ですが、毎年末の残高に応じての変動としていきます。



<http://www.jmrc-kinki.net>

## JMRCとは?

JMRCは「JAF Motorsports Clubs Regional Conference」の略語で、ラリー、ダートトライアル、ジムカーナ、レースなどのモータースポーツを楽しむ参加者、主催者を応援するとともに、業界の発展を目指して活動を行っている組織です。北海道、東北、関東、中部、近畿、中国、四国、九州の8地区に分かれています。

JMRC  
中国

## 越境参戦者は要チェック! 今季の中国ラリーシリーズ

いよいよ待ちに待ったラリーシリーズが開幕。第1戦は5月25日徳島県で行われる。気になる昨年度のチャンピオンたちの動向だが、Aクラス安藤泰平はグラベルラリーを中心にヴィヴィオをいたわりながら参戦予定。Bクラス藤田宏明は、予定とおり1年だけの復活を終え冬眠に入るとのこと。代わりにBRZで妹尾吉之が参戦との噂が流れているが、年金で作っているので完成までにもうしばらくかかるかと。Cクラス山口英明は大学生の父となり、

サラリーマンドライバーとしての限界にチャレンジと、ベテランに負けてきたグラベルラリーを中心にエントリーを予定。  
今年はおルスタラリーが地元岡山で開催されることもあり、おルスタ出場を目標にしている選手も多いようだ。11月2日〜3日、新見市防災公園を中心に、SS6本、計47kmおルスタマックを予定している。6月にはfacebookページをオープンし

情報を発信していく予定だ。

## HSSRと恋の浦で 競技会が開催

九州のジムカーナは3月を最後にモビリティおおむたでのイベントは終了。代わって中盤〜後半戦はHSSR九州とスピードパーク恋の浦に移行します。

まずは4月7日にHSSR九州にて初のジュニア戦が行われ、地区戦メンバーも多数オープンで参加し盛大に新たな幕を開けました。またスピードパーク恋の浦も、5月の連休にJAF公認クロード競技会として2回練習会が開催され、60人ほどの選手が新たなコースを堪能しました。選手からは、H

SSR九州&スピードパーク恋の浦はともにもバイロンテクニックを磨けると好評でした。

スピードパーク恋の浦初の公式競技は6月2日のジュニア戦からです。今後の九州のジムカーナはこの両コースを軸として、さらに発展して行くことを確信しました。



<http://www.jmrc-kyushu.gr.jp/>

<http://www.jmrc-chugoku.gr.jp/>

JMRC  
四国

## 香川県での 四国ダートラリー選手権をレポート

4月21日、香川県の香川スポーツランドで四国ダートラリー選手権第2戦が開催された。四国シリーズも参加数は減少傾向だが、第2戦で徳島のラリーリストが5台を応援エントリーしてきてくれたため、ギャラリーも多くなっていた。

N1クラスは第1戦で優勝した國久選手が第1ヒートでベスト。路面の良くなった第2ヒートで11秒のタイムアップを果たし、ベテランの田川選手をわずか0.084秒抑えて連続優勝を決めた。N3クラスはチャンピオンの橋本選手が第1ヒートからリード。第2ヒートには21秒の大幅タイムアップであっさり連続優勝を決めた。

S1クラスでは10台のエントリーでチャンピオン岡選手を脅かす選手が見

えず浅野選手は今回も第2ヒートにドライブシャフトのマシントラブルで見せ場がなくリタイアと振るわず。2位には谷選手が前回同様入り、岡選手の連続優勝となった。

S2クラスは10台のエントリーだがラリー車が多い。チャンピオン山田選手は、第1戦で梶田選手に優勝をさらわれたが今回は気合十分。しかし、第1ヒートは梶田選手に6秒も離されてしまった。第2ヒートでの逆転をかけて挑んだ山田選手だったが、格段にコースコンディションが良くなった高速区間でまさかのコースアウト。それを横目に、梶田選手が悠々と連続優勝を飾って見せた。

結局、今回は全クラスで第1戦と同じ優勝者が表彰台の最上段を飾った。



[http://www.jmrc-shikoku.gr.jp](http://www.jmrc-shikoku.gr.jp/)